

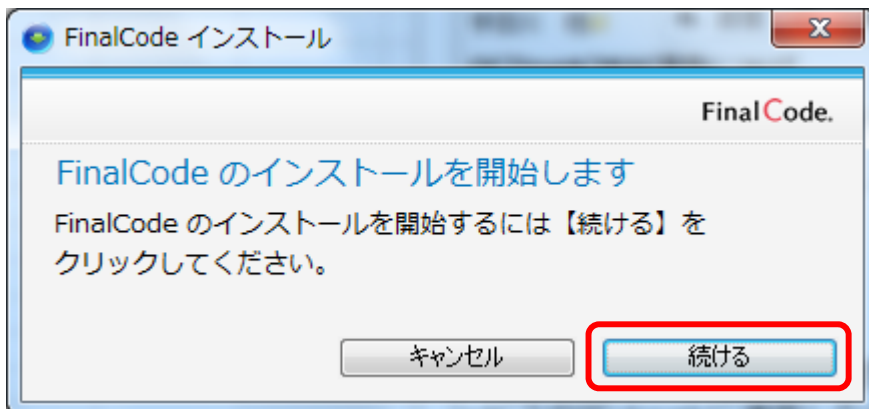
Final Code®

Viewer ユーザーマニュアル

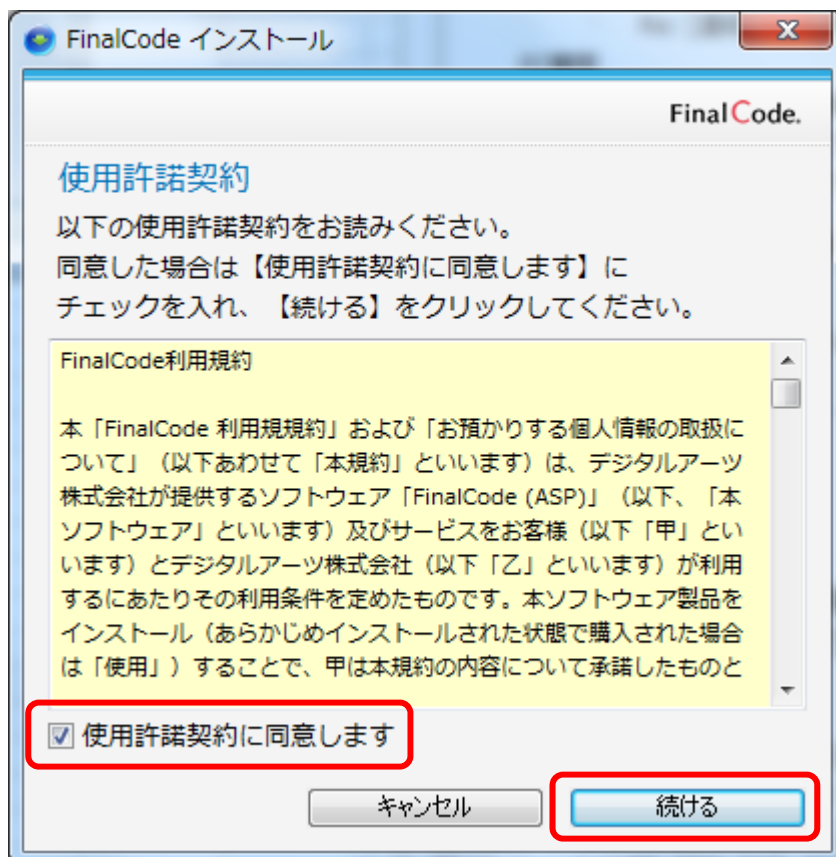
Final Code®

■インストール

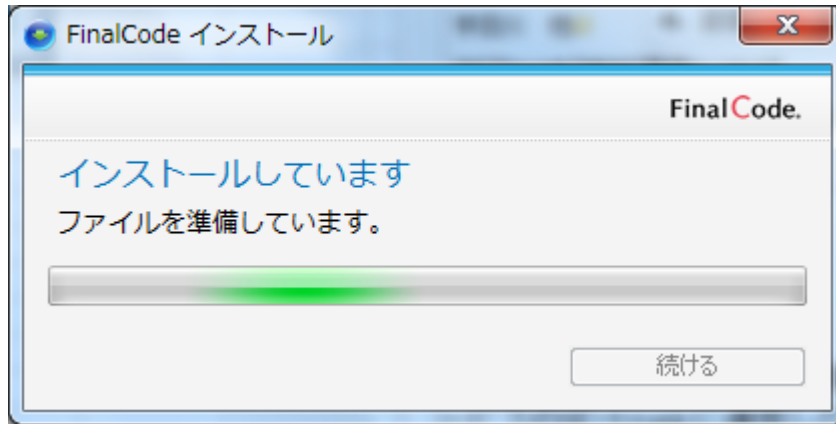
1. インストールプログラム実行前に、他のアプリケーションを終了させてください。
2. インストールプログラムのファイルをダブルクリックし、インストーラを起動させます。



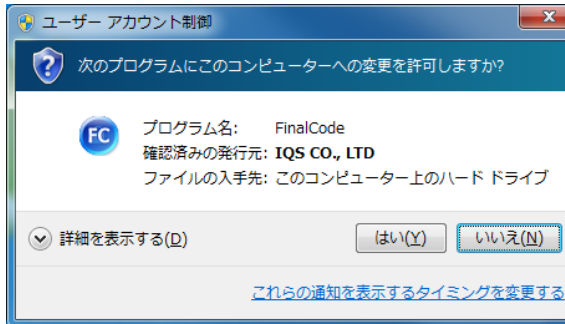
3. 使用許諾契約が表示されます。
内容を確認し、同意いただける場合は「使用許諾契約に同意します」にチェックを入れ、[続ける]をクリックします。



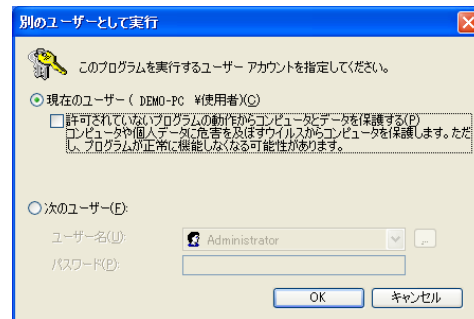
4. インストールが開始されます。



5. ユーザー昇格画面が表示されますので、[はい]または[OK]をクリックしてください。



Windows Vista 以降の場合



Windows XP の場合

・ **Windows Vista以降の場合**

管理者権限がないユーザーでご利用の場合は、管理者権限のあるユーザーアカウントを入力する画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力してください。

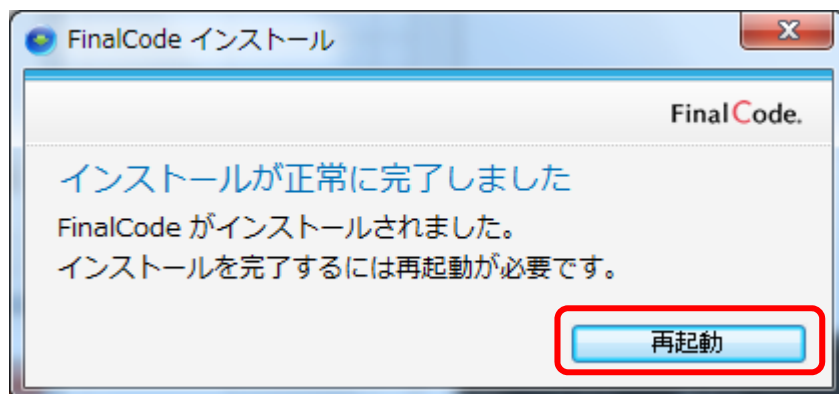
・ **Windows XPの場合**

管理者権限がないユーザーでご利用の場合は、次のユーザーを選択し、管理者権限のあるユーザー名とパスワードを入力してください。

※ 「いいえ」または「キャンセル」をクリックすることで、インストール作業を継続することができますが、印刷制御などの操作制限が必要なFCLファイルを開く際に、「FinalCode IRMキット」のインストールが表示されますので、インストールを行ってください。

6. システムの再起動を行います。

[再起動]をクリックすると、システムの再起動が行われます。



システムを再起動後、ユーザー登録が始まります。

■ユーザー登録

「FinalCode」は第三者に機密情報が漏洩しないよう、利用者のPCとメールアドレスを紐づけ、利用者の識別を行っています。そのため、ご利用になる際には、FinalCodeサーバーに利用者メールアドレスにてユーザー登録をする必要があります。

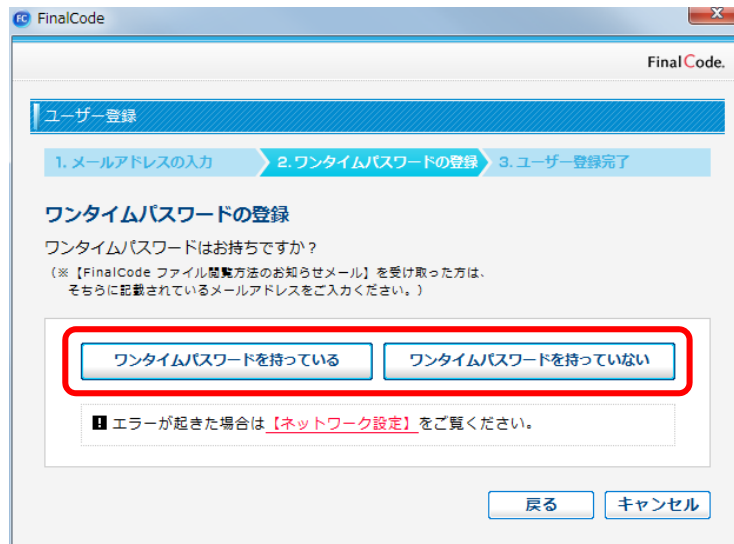
1. ユーザー登録の画面に進みますので、[続ける] をクリックします。



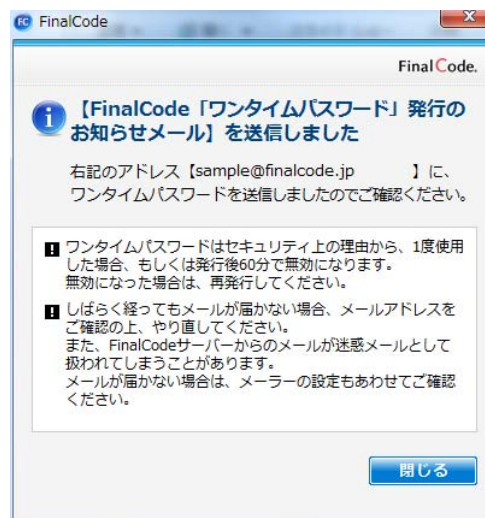
2. 「メールアドレス」に現在のパソコンでご利用中の登録したいメールアドレスを入力します。「メールアドレス確認」にも同じメールアドレスを入力し、[次へ] をクリックします。



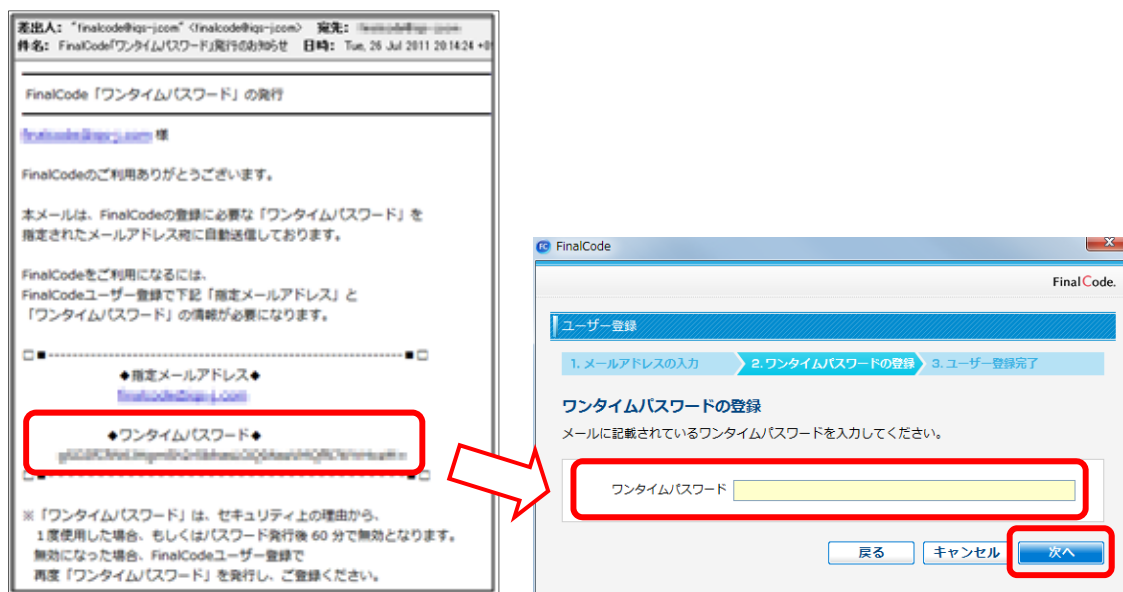
3. 「ワンタイムパスワード」をすでにお持ちの方は、[ワンタイムパスワードを持っている]をクリックして「5. 」に進んでください。まだ、お持ちでない方は、[ワンタイムパスワードを持っていない] をクリックしてください。



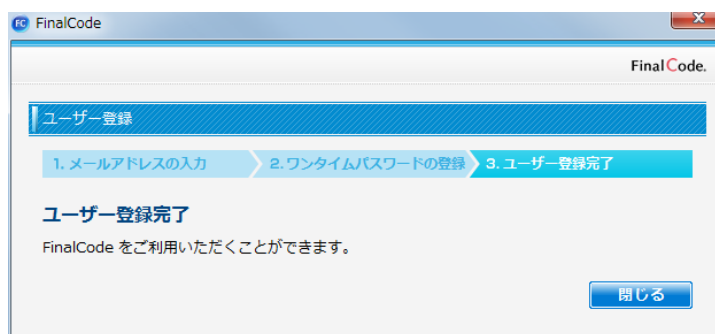
4. 「ワンタイムパスワードを持っていない」をクリックするとご登録メールアドレスにワンタイムパスワードが記載されたメールが送信されます。
- 「閉じる」をクリックした上で、登録したメールアドレスを受信できるメールクライアントソフトを起動し、メールを受信してください。



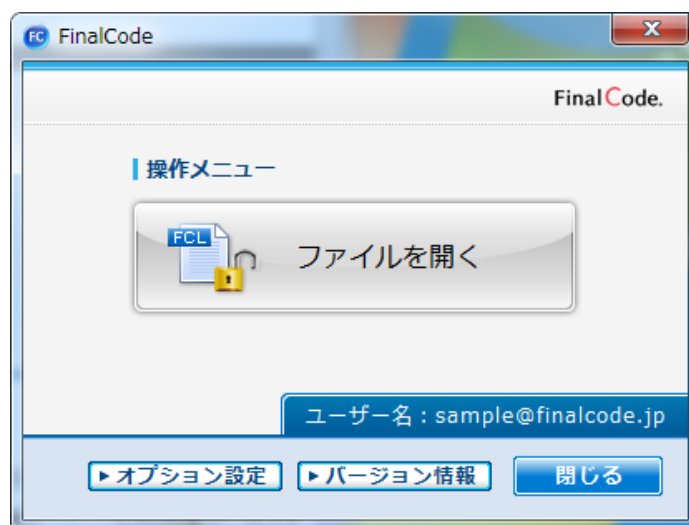
- ※ 数分たってもメールが届かない場合は、メールアドレスをご確認の上、再度実行してください。迷惑メール対策を実施されている場合には、迷惑メールフォルダ内もお確かめください。
- ※ セキュリティ上の理由からワンタイムパスワードは送信されてから60分で無効となります。ワンタイムパスワードが無効なため登録できない場合は、再度「ワンタイムパスワードを持っていない」ボタンをクリックし、ワンタイムパスワードを取得してください。
5. メール本文に記載されている「ワンタイムパスワード」を「FinalCode」の「ワンタイムパスワード」入力欄にコピーアンドペーストしてください。
- ワンタイムパスワードの入力が完了したら、「次へ」をクリックします。



6. 以上で、ユーザー登録は完了です。



「FinalCode」を起動すると、下の「操作メニュー」が開きます。
 ここから、復号化機能をご利用いただけます。



【FinalCode Viewer 操作メニュー画面】

■ファイルを復号化する

1. 暗号化した FCL ファイルをダブルクリックして開封します。



※ なお、ファイルをダブルクリックするほかにも、FinalCode Viewer のメニュー画面から「ファイルを開く」ボタンをクリックし、FCL ファイルを選択しても開封できます。

2. ダブルクリックした FCL ファイルに付与されている操作権限の一覧が表示されます。



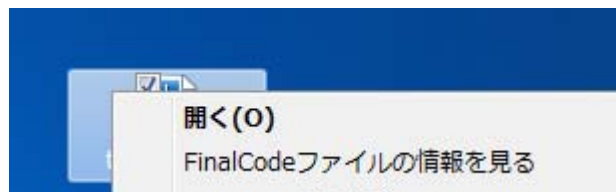
【ファイルの閲覧権限画面】

3. 復号化されたファイルが表示されます。

※ FinalCode で暗号化したファイルは、復号化の際には元ファイルが閲覧可能なアプリケーションで表示されま
す。そのため、復号化の際は、元ファイルが閲覧可能なアプリケーションをご導入ください。

■暗号化したファイルの情報を見る

1. 作成したFCLファイルにマウスを合わせて右クリックし、[FinalCodeファイルの情報を見る] をクリックします。



2. 以下の「ファイルの基本情報」画面が開き、ファイルの基本情報を見ることができます。

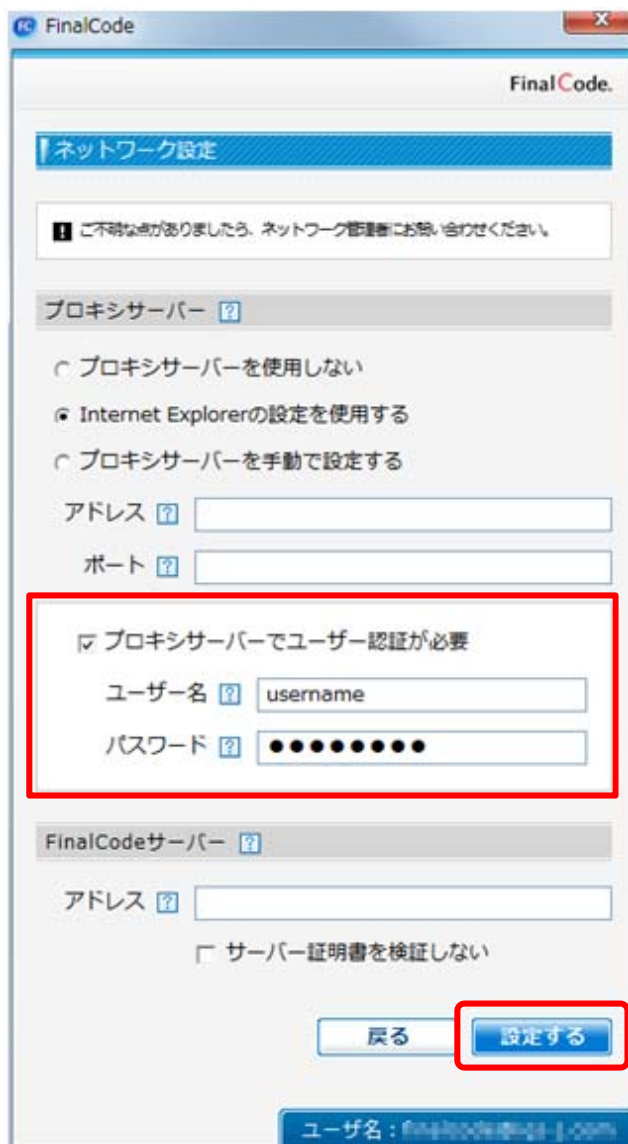


■ネットワーク設定

※ インターネット閲覧時に基本認証(ブラウザーにユーザー名とパスワードの入力が必須なインターネット閲覧環境が該当します)が必要な場合には、この設定が必要です。

基本認証を利用していない場合にはこの設定は必要ありません。

1. 「FinalCode」操作メニュー下部の [オプション設定] をクリックし、[ネットワーク設定] に進んでください。
2. 「プロキシサーバーでユーザー認証が必要」にチェックを入れ、インターネット閲覧時のユーザー名とパスワードを入力し、[設定する] をクリックしてください。



■パソコンを変更する

利用するパソコンを変更する場合は、再度変更したパソコンにてインストール・ユーザー登録作業を行います。インストール・登録については「インストール」「ユーザー登録」を参照してください。

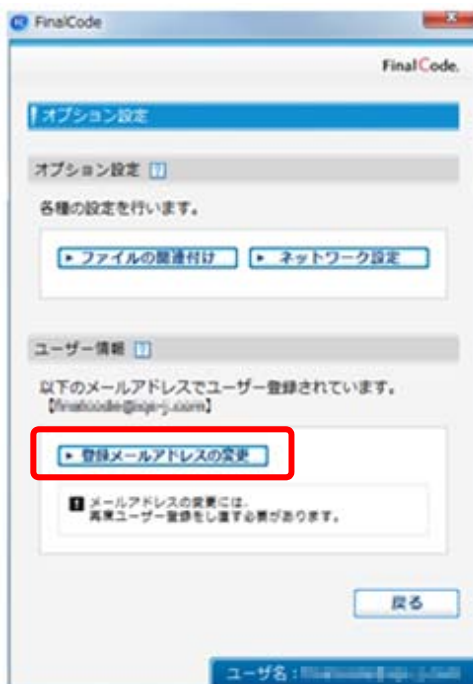
今まで利用していたメールアドレスを登録することで、作成ファイル一覧・アクセスログは継続して閲覧することが可能です。

【ご注意】

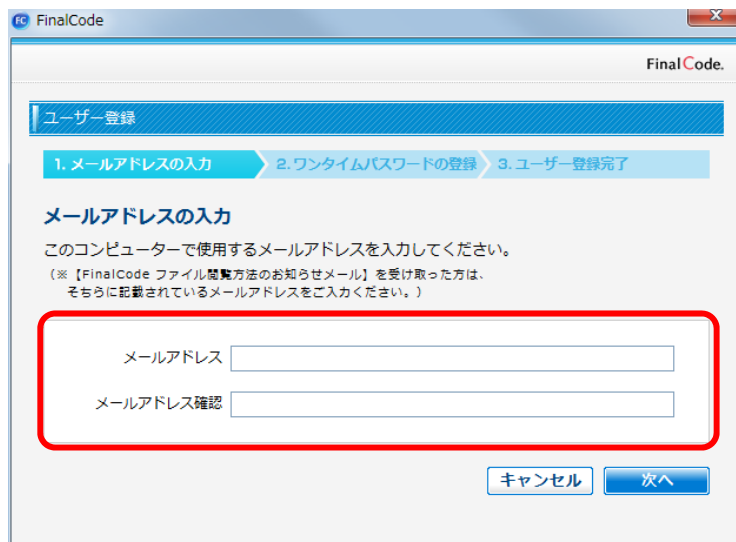
- ・以前利用していたパソコンでは「FinalCode」の利用はできなくなります。
- ・暗号化された FCL ファイル・元ファイルは別途バックアップし保存してください。
- ・オプション設定や、自動暗号化設定等は再度設定し直す必要があります。

■メールアドレスを変更する

1. [オプション設定] 画面からユーザー情報に進み、[登録メールアドレスの変更] をクリックします。



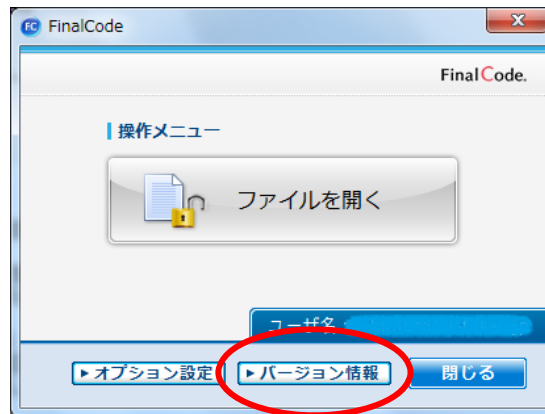
2. 「ユーザー登録」画面が表示されますので、新たなメールアドレスを登録し、認証を完了させます。



3. 以上で、FinalCode で利用するメールアドレスの変更が完了しました。メールアドレスを変更する前に閲覧できていた FCL ファイルを開こうとした場合、開けない場合があります。その場合は、閲覧したいファイルの作成者に新しいメールアドレスを連絡し、閲覧できる許可を得てください。

■バージョンアップ確認

1. FinalCode 管理画面で[バージョン情報]をクリックします。



2. [更新チェック]をクリックし、FinalCode のバージョンが最新か確認します。



3. FinalCode が最新のバージョンでない場合は、自動でアップデートが行われます。FinalCode が最新のバージョンの場合は、「ご使用の FinalCode は最新版です。」という表示が出ますので、そのままお使い下さい。



- 本書は 2012 年 11 月 21 日時点の情報に基づいて作成しております。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載、無断複写することは禁じます。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万が一不明な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本製品に関して最新の情報をホームページで公開しております。
導入および運用前に必ずご覧ください。
「FinalCode」ホームページ: <http://www.finalcode.jp/>

-
- FinalCode/ファイナルコードはデジタルアーツ株式会社の登録商標です。
 - Microsoft ® Windows、Microsoft ® Internet Explorer、Microsoft ® Excel、Microsoft ® Wordは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 - その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

FinalCode® Viewer ユーザーマニュアル

デジタルアーツ株式会社

E-Mail : be-support@daj.co.jp

URL: <http://www.finalcode.jp/>
